

がんばる小林くん!

横須賀市議会議員

こばやし

ゆうと

小林 優人



【一般質問を行いました】

私は9月15日の本会議にて、議員になって初めての一般質問を行いました。一般質問というのは議員が市政運営全般について、執行機関（市長や教育長等）に疑問点を質問し、答弁を求めるものです。今回の定例会では、前職の講師としての経験を踏まえて、学力向上に向けた取り組みとして、大きく以下の4点についての質問を行いました。

①神奈川県公立高等学校入学者選抜制度の変更に伴うさらなる学力向上の必要性について

- ・本市中学生の学力調査結果の現状に対する受け止めについて
- ・令和6年度の同制度の変更にに対する受け止め及び教科学力向上への取組について

②個別最適な学びと協働的な学びを進めることについて

- ・フロンティア研究委託校における授業の成果及び他の中学校での実践について
- ・スタディ・ログを導入し、生徒一人一人にとっての個別最適な学びを進め、学力向上につなげることに對する現状の取組状況及び習熟度に合わせた個別の指導までを含めた同システムの活用について

③学校外での学習習慣をつけることについて

- ・本市生徒の学習習慣の現状に対する受け止め及び習慣づけへの取組について
- ・生徒の学習スペースを確保し、学習習慣づけの一助とするために、無料で利用できる自習スペースとして各コミュニティセンターを開放することについて

④学校外での学習支援について

- ・地域のボランティア等による学習支援の取組がもたらす効果及び学力向上に資する取組として支援することについて
- ・学習支援を行う団体等がない学区に、地域未来塾を導入することについて

初めての一般質問は準備の段階からとても根気が必要なものでした。一般質問を行うためには、まず多くの市民の方からご意見を伺い、そしてそれをもとに本市の状況や課題を調べます。また同時に他都市の状況や先進事例を調べ、本市の状況との比較を行います。そして皆さんのお声や調べたデータ等を整理し、質問文を書いていきます。また一般質問を行う際は、発言通告書（どのような質問をするのか、質問の要旨等を知らせる文書）を提出します。質問の原稿を何度も書き直し、いよいよ本番を迎えました。練習を繰り返し行っていたものの、本会議場に立つと、独特の雰囲気があり、想像以上に緊張をしました。実際の発言内容につきましては、横須賀市議会の議会中継のアーカイブよりご覧になることができます。興味があればぜひそちらも見れば幸いです。



【会派で視察に伺いました】

私が所属するよこすか未来会議では 7 月に会派視察を行いました。視察では以下の 4 都市に伺いました。

- ①埼玉県戸田市：戸田市議会「市内におけるこどもの居場所づくり活動について」
- ②大阪府大阪市：クレオ大阪「ジェンダー平等政策について」
- ③愛知県安城市：アンフォーレ「公民連携での図書館再整備について」
- ④愛知県豊田市：豊田市議会「SIB を活用した介護予防事業について」

最初に訪れた戸田市の居場所づくりの取り組みでは、それぞれの子どもに対して支援計画を立て、個別の対応を行うなど、きめ細やかな学習支援を行っていました。今後はさらに財源、人材、運営場所、それぞれの確保、また地元企業や NPO 団体等の連携が重要になるであろうと感じました。



大阪府大阪市：クレオ大阪

2 か所目のクレオ大阪は上記の写真の通り、施設利用の観点からも大変充実していました。情報・図書コーナーには男女共同参画、子育てや生き方等に関する多くの図書が並び、廊下には関連した新聞記事が多数掲示されていました。また 3 階の

レンタルスペースは「チャレンジカフェ」と題して、カフェ経営の練習の場として、一定のスペースを貸し出していました。



愛知県安城市：アンフォーレ

3 か所目に伺ったアンフォーレの注目すべき点は、その事業方式です。公共施設の部分をいわゆる PFI 方式（サービス購入型）で行い、また民間収益施設は定期借地方式（独立採算型）で実施をしています。また「ごんぎつね」の展示を図書情報館内に設けるなど、安城市ともゆかりのある新美南吉氏のキャラクターを街づくりの一環として採用している点にも興味がわきました。

最後に訪れた豊田市の事業は、官民連携の取り組みとして、高齢者の健康状態の改善だけでなく、地域経済の活性化にもつながるプロジェクトです。豊田市では、事業実施前は、市の保健部が健康体操のみを実施していました。しかし現在は体操だけにとどまらず、美容関連や音楽教室など、事業者の自らの強みを活かした新規事業が展開されています。行政だけでなく、民間だけでもなく、まさに官民が連携することで多くの変化が生み出されるプロジェクトでした。

※視察の詳細につきましては、視察等報告書にて後ほどご報告いたします。紙面の都合上、今回は特筆すべき点のみ記載いたしました。

小林優人 略歴等

生年月日：1988 年 8 月 11 日

学歴：横須賀市立大津小学校

横須賀市立大津中学校

神奈川県立追浜高等学校

シアトル・セントラル・カレッジ

職歴：株式会社臨海セミナー

GLOCAL LAB

横須賀国際交流協会外国語講座講師

人権施策推進会議委員

現在の所属委員会等

都市整備常任委員会（都市整備分科会）

予算決算常任委員会

議会 ICT 化運営協議会

今後も定期的に「がんばる小林くん！」
を発行いたします。

何かお気づきのことやご相談などございましたら
どうぞお気軽にご連絡ください。